

第 72 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 11 月 29 日(月) 17 時 00 分~18 時 00 分

場 所: 実習館 2 階総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 加藤 熙 先生

(総合歯科医療研究所長・北海道大学名誉教授)

タイトル: BMP を用いた歯周組織再生療法

歯周組織再生療法として現在行われている GTR 法は、膜を用いて歯周組織の消失部分に歯根膜と骨が増殖するスペースを作るとともに、このスペースに骨やセメント質の再生力が低い歯肉細胞が増殖するのを防ぎ、周囲に残在する歯根膜と歯槽骨の細胞が増殖し、歯根膜と歯槽骨を再生するのを待つ方法である。したがって、骨の形態により再生スペースが作れない症例や残存歯根膜や骨が少ない症例では、歯周組織再生が困難で、適応症は2～3壁性の骨欠損と軽度の根分岐部病変など狭い範囲に限られる。

私は以前から水平性骨欠損や重度根分岐部病変の再生療法を可能にしたいと考えており、増殖因子(Growth Factor)を用いて歯周組織を積極的に再生させる治療法に注目した。その中で骨組織を誘導形成する成長分化因子である骨形成蛋白(bone morphogenetic protein, BMP)は、歯周組織再生療法に応用できる可能性が高いと考え、BMP を用いた歯周組織の再生療法の開発、臨床応用を目指して北海道大学において1988年より14年間にわたり教室員とともに研究に取り組んできたので、その成果を述べることとする。

硬組織疾患制御再建学講座 王 宝禮

顎口腔機能制御学講座 五十嵐 順正